

News Release



新潟国際情報大学
Niigata University of International and Information Studies



令和 7 年 6 月 2 日

令和 7 年度第 2 回新潟県中堅・スタートアップ企業研究セミナー

開催のご案内

本学では、産官学連携事業に積極的に取り組み、地域に貢献すると同時に地域の課題解決に協力、そして学生が社会を経験する機会を生み出しています。さらにアントレプレナーシップ（起業家精神）教育にも取り組み、チャレンジ精神、探究心、創造性など、起業家的資質や必要とされる能力を養っています。

このたび本学経営情報学部では、新潟県内企業のイノベティブなビジネス展望を高め、県内企業の競争力向上を図るとともに、セミナーを通じて、将来、新潟県に貢献できる若手人材の育成を目的として、全4回のセミナーを計画しています。第2回セミナーでは、吉田電材工業株式会社(胎内市)代表取締役社長 松本匡史氏による「アトツギベンチャー型事業継承の実際」と題した講演会を開催いたします。ぜひ取材にお越しください。

記

日 時 2025 年 6 月 18 日(水)

17:00～(講演会 17:00～18:15、意見交換会 18:30～19:30)

会 場:新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9 階講堂

講演者:吉田電材工業株式会社 代表取締役社長 松本匡史氏

演 題:「アトツギベンチャー型事業継承の実際」

主 催:新潟国際情報大学経営情報学部

【問い合わせ先】新潟国際情報大学 社会連携室
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通 7 番町 1169
TEL 025-227-7111 FAX 025-227-7117
E-Mail:chuo@nuis.ac.jp

新潟県中堅・スタートアップ企業研究セミナー

≪今年度統括テーマ≫

【新技術を顧客価値創造へ】

期 間 2025 年 4 月～2026 年 3 月（全 4 回予定）17:00～18:30

※ 第 1 回は 4 月 23 日に開催。講師 株式会社ガゾウ 金田篤幸氏

※ 第 2 回は 6 月 18 日に開催。講師 吉田電材工業株式会社 松本匡史氏

※ 第 3 回以降は未定

会 場 新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス

主 催 新潟国際情報大学経営情報学部

担 当 阿部淑人（新潟国際情報大学経営情報学部情報システム学科 教授）

藤田美幸（新潟国際情報大学経営情報学部経営学科 教授）

内田 亨（新潟国際情報大学経営情報学部経営学科 教授）

高井 透（新潟国際情報大学経営情報学部経営学科 教授）

1. 【新潟県中堅・スタートアップ企業研究セミナーの目的】

本セミナーの目的は、新潟県内の企業のイノベティブなビジネス展望を高め、県内企業の競争力向上を図ることである。また、このセミナーを通じて、将来、新潟県に貢献できる若手人材の育成を目的としている。

具体的に県内企業がイノベーションを起こすための方法を、他社の製品開発、組織開発、マーケティング、人材育成、などの多角的な視点からお話をお伺いし、それをもとに議論していく。そのため、本研究では、経営学専門の研究者だけでなく、経営学や情報システムを学んだ学生からのフレッシュな視点も取り入れる。さらに、こうしたことを社会連携拠点ツナグで実施することで、企業・大学・教員・学生のつながりを構築することになる。

2. 【新潟県中堅・スタートアップ企業研究セミナーの意義】

- ① 県内企業のイノベティブなビジネス展望の向上
- ② 企業の課題や機会を洗い出し、解決することによって地域経済への貢献
- ③ 県内企業のネットワーク構築
- ④ 学生のキャリア発展（企業分析、市場分析、プレゼンスキルの修得および将来新潟の企業における市場展開の推進役や幹部候補生）
- ⑤ 地域に根差した大学と県内企業との連携強化
- ⑥ 起業家人材の涵養
- ⑦ 社会連携拠点ツナグの活用

3.【第2回セミナーの概要】

日 時 2025 年 6 月 18 日(水)

17:00～(講演会 17:00～18:15、意見交換会 18:30～19:30)

会 場 新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9 階講堂

講演者 吉田電材工業株式会社 代表取締役社長 松本匡史氏

演 題 「アトツギベンチャー型事業継承の実際」

講演の概要:

大手メーカーの下請け企業としてスタートし、その後、設計部門を持つことでメーカーとして発展してきた吉田電材工業株式会社。講師はその3代目として、約 10 年の外部企業での経験を経て入社した。産業機器のメーカーである当社が、全くの異分野であるウイスキーの製造事業に乗り出すことになった経緯や、その事業構築の実際、親子の葛藤など、リアルな事業承継の事例を紹介。また、アトツギベンチャー型事業承継という概念と講師が実践する「MT マトリクス」フレームワークについても紹介。

講師略歴:

明治大学農学部大学院を修了後、「キューピー株式会社」に就職。マヨネーズ工場の管理者を経験したのち、「アルプス電気株式会社」100%子会社の知的財産コンサルティング会社「IP トレーディングジャパン株式会社」にて事業立ち上げとコンサルタント業務を経験。その後、吉田電材工業に入社。2014 年に代表取締役社長に就任。2017 年に「吉田電材工業株式会社【新潟事業所】」を「株式会社ヨシデン」に分社、代表取締役社長に就任。

2022 年に国内クラフト初のグレーンウイスキー専業蒸留所である「吉田電材蒸留所」を設立。2024 年には当時国内で 13 人しか取得者がいない「マスターオブウイスキー」資格を取得し、第 14 代マスターオブウイスキーとなる。また、同年、経営する「吉田電材蒸留所」が、アジア最大級の蒸留酒コンペティションである「TWSC2024」にて「ベストクラフトジャパニーズディスティラリー」を受賞。2025 年にはイギリスの WWA(ワールドウイスキーアワード)にて、1年熟成の原酒がブロンズ賞を受賞する。2024 年度より「東京ウイスキー &スピリッツコンペティション」審査員(洋酒部門)社団法人日本ウイスキー文化振興協会メーカー評議員。



4.【申込方法】

下記 QR コード(URL)による申し込み、または本学新潟中央キャンパス E-mail 宛てに「6 月 16 日(月)」までにお申し込みください。



連絡先 新潟国際情報大学 社会連携室
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通 7 番町 1169 番地

TEL 025-227-7111

E-mail chuo@nuis.ac.jp

申込記入事項

- ① 申込者氏名(ふりがな)
- ② 所属企業または団体
- ③ 部署/役職名
- ④ E-mail

参加登録フォーム URL:<https://forms.office.com/r/Mvxt7r3XEJ>

※【会社紹介】

吉田電材工業株式会社(本社:東京都台東区)人員約 100 名

昭和 15 年創業の吉田電材工業株式会社は、絶縁体部品の製造から始まり、現在では変圧器、医療機器、樹脂成形品など多岐にわたる製品を手がける総合モノづくり企業です。「アイデアでモノづくりを進化する」をスローガンに掲げ、設計から製造まで一貫した体制を構築したことで、大手メーカーの下請け企業から、小さいながらもメーカーとして事業を発展させてきています。生産拠点は埼玉県三郷市。また、2022 年には新潟県村上市にて日本初のクラフトグレーンウイスキー専業蒸留所「吉田電材蒸留所」を開設し、新たな分野への挑戦も続けています。

株式会社ヨシデン(新潟県胎内市)人員約 170 名

株式会社ヨシデンは、昭和 49 年に設立した吉田電材工業株式会社新潟事業所を分社化し、2017 年に設立されました。新潟県胎内市に位置し、巻線コイルや変圧器の製造、絶縁材の加工を主力としています。電線径 $\phi 0.24 \sim \phi 3.2$ 、アルミ条 $t0.35 \sim 2.2$ 、幅 90～800mm までの巻線に対応し、5kVA～3000kVA までの変圧器製造実績を持ちます。月産約 10,000 脚のコイルと約 2,000 台の油入り変圧器を製造するなど、日本有数の生産能力を誇ります。顧客ニーズに応じた柔軟な対応と短納期を実現し、電力インフラを支える重要な役割を担っています。

新潟県中堅・スタートアップ企業研究セミナー

本セミナーの目的は新潟県内の企業のイノベティブなビジネス展開を高め、県内企業の競争力向上を図ること、このセミナーを通じて、将来、新潟県に貢献できる若手人材の育成です。

具体的に県内企業がイノベーションを起こすための方法を、他社の製品開発、組織開発、マーケティング、人材育成などの多角的な視点からお話をお伺いし、それをもとに議論していきます。

本研究では、経営学専門の研究者だけでなく、経営学や情報システムを学んだ学生からのフレッシュな視点も取り入れます。さらに、本セミナーを実施することで、企業・大学・教員・学生のつながりを構築することになります。

第2回 2025年6月18日（水）17:00～

会場：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9階講堂

講師：吉田電材工業株式会社

代表取締役社長 松本匡史 様

演題：「アトツギベンチャー型事業承継の実際」

講演の概要：

大手メーカーの下請け企業としてスタートし、その後、設計部門を持つことでメーカーとして発展してきた吉田電材工業株式会社。講師はその3代目として、約10年の外部企業での経験を経て入社した。産業機器のメーカーである当社が、全くの異分野であるウイスキーの製造事業に乗り出すことになった経緯や、その事業構築の実際、親子の葛藤など、リアルな事業承継の事例を紹介。また、アトツギベンチャー型事業承継という概念と講師が実践する「MTマトリクス」フレームワークについても紹介。

講師略歴：

明治大学農学部大学院を修了後、「キューピー株式会社」に就職。マヨネーズ工場の管理者を経験したのち、「アルプス電気株式会社」100%子会社の知的財産コンサルティング会社「IPトレーディングジャパン株式会社」にて事業立ち上げとコンサルタント業務を経験。その後、吉田電材工業に入社。2014年に代表取締役社長に就任。2017年に「吉田電材工業株式会社【新潟事業所】」を「株式会社ヨシデン」に分社、代表取締役社長に就任。

2022年に国内クラフト初のグリーンウイスキー専業蒸留所である「吉田電材蒸留所」を設立。2024年には当時国内で13人しか取得者がいない「マスターオブウイスキー」資格を取得し、第14代マスターオブウイスキーとなる。また、同年、経営する「吉田電材蒸留所」が、アジア最大級の蒸留酒コンペティションである「TWSC2024」にて「ベストクラフトジャパニーズディスティラリー」を受賞。2025年にはイギリスのWWA（ワールドウイスキーアワード）にて、1年熟成の原酒がブロンズ賞を受賞する。2024年度より「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション」審査員（洋酒部門）社団法人日本ウイスキー文化振興協会メーカー評議員。



お問い合わせ：

お申し込み QR：

新潟国際情報大学 社会連携室（新潟中央キャンパス）
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地
TEL 025-227-7111 E-mail chuo@nuis.ac.jp

